

平成 27 年度 南小学校区 第 1 回地域コミュニティ連絡会まとめ

7月6日(月)に開催された「南小学校区第1回地域コミュニティ連絡会」にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。まとめができましたので、送付いたします。(市のホームページにも掲載)

問合せ 地域安全課 きずなづくり推進室 (電話983-2708)

ご参加ありがとうございました。



【当日参加団体一覧】

| 団体名 | | |
|---------------|--------------|------------|
| ウイステリア三島青木自治会 | 富田町自治会 | のびる幼稚園 PTA |
| 青木町内会 | 平田自治会 | 南幼稚園 |
| 中田町北町内会 | 本町小中島町内会 | 南幼稚園 PTA |
| 藤代町町内会 | 民生委員・児童委員 | 南小学校 |
| 南田町町内会 | 中田町南ならはし会 | 南小学校 PTA |
| かわせみ自治会 | 地域包括支援センター三島 | 南中学校 |
| 中田町南自治会 | 保護司会 | 南中学校支援地域本部 |
| 南本町高台町内会 | 青木保育園 | 南本町高台子ども会 |
| 玉川自治会 | のびる幼稚園 | 消防団第2分団 |

※当日参加者 31 名

【地域の情報交換】

～各団体より校区の皆さんへ、情報提供&ご協力をお願い～

- 富田町自治会：10/25(日)避難訓練。例年約250人参加。黄色いハンカチ全戸配布。
- 新御殿町内会：町内会便りの回覧、「歌声&おしゃべりの会」の開催を行っている。
- 青木保育園：園庭解放(毎週火曜10時～)、育児相談(毎月第4水曜)、廃品回収を実施。
- のびる幼稚園：音楽祭へご招待など、地域(老人会)との交流を積極的に図っていきたい。
- 南幼稚園：園庭解放(月1回)、ようちえん de あそぼう会(月1回)、廃品回収を実施。
- 南中学校支援地域本部：7/19(日)8:15～「通学路をキラリ大作戦」、南中生徒昇降口付近集合。
- 保護司会：7月「社会を明るくする運動」強調月間、「小・中学生ポスター展」開催中。

<会場アンケート>
話し合いたいテーマについて、参加者の意向を伺いました。



【テーマ別会議】

| 会場アンケートの結果 | |
|----------------------------------|-----|
| ① 防災訓練に中学生が参加しやすいように、できることを始めよう！ | 12人 |
| ② 学校や幼稚園・保育園と地域との連携を深めよう！ | 15人 |
| ③ 子ども会やPTA活動を継続・発展させていく方法を考えよう！ | 3人 |
| ④ その他 | 0人 |

※アンケートの結果、テーマ①と②に分かれ話し合いました。

(次頁以降「テーマ別会議まとめ」参照)

参加者の発言内容を「現状・お困りごと」と、課題解決に向けた「解決策・アイデア」に分類しました。

テーマ①

「防災訓練に中学生が参加しやすいように、できることを始めよう！」

中学生の参加率向上に向けた解決策とそれぞれの課題について話し合われました。

| | | 現状・お困りごと | 解決策・アイデア |
|-------------------|-----------|--|---|
| 中学生の参加が少ない | | <ul style="list-style-type: none"> ●中学生の自主的な参加は少ない。 <ul style="list-style-type: none"> ・参加していない。 ・参加者は少ない(5名程度) ・6町内会合同防災訓練では、昨年の藤代町町内会の中学生参加は12名。 ●参加中学生は6名。町内に在住の中学生の把握ができていない。 | |
| 参加率向上のための解決策とその課題 | 訓練日の統一 | <ul style="list-style-type: none"> ●中学校のイベントとかぶらない日を防災の日にしてもらえないか。 ●中学生が参加できる日を優先すべきである。 ●実施日を統一できれば参加は可能。 ●中学生の参加できる日を知りたい。 <ul style="list-style-type: none"> ・部活動との日程調整。 ・部活を休みにしているが、参加は子ども次第。 ・防災役員は単年度で変わってしまう。日程調整は前年度より行われる。 | <ul style="list-style-type: none"> ●自治会の防災訓練と小学校区の統一訓練と機会を増やし、参加可能日を増やす。 ●今年の訓練の反省を行い、実施してみた結果や課題を基に、参加状況の改善に向けて話し合ってはどうか。 <ul style="list-style-type: none"> ・部活動のない日はテスト前・大会前。 ・意識を変えなくてはならない。 |
| | 訓練の魅力づくり | <ul style="list-style-type: none"> ●訓練メニューの工夫。 ●中学生が関心ある防災は？ <ul style="list-style-type: none"> ・訓練は実践することが重要（消火器の使用など） | <ul style="list-style-type: none"> ・中学生同士での活動メンバーを作ってほしい。 |
| | 家族の防災意識UP | <ul style="list-style-type: none"> ●中学生が参加すると親も一緒に参加している。 ●親が熱心な家庭は子どもも参加する。 | <ul style="list-style-type: none"> ●まずは家族全体で防災の意識を持つ。 |
| | 中学生の数把握 | <ul style="list-style-type: none"> ●そもそも中学生の人数がわからない。明確な数や目標人数が不明確。 ・子ども会の名簿を基に人数を算出。子ども会に入っていない子は把握できない。 | <ul style="list-style-type: none"> ●中学校から学年ごとに各町内の中学生の人数は提供できる（名前等の詳細は、個人情報の問題で提供できない） |

| | 現状・お困りごと | 解決策・アイデア |
|-------------------|---|--|
| 参加案内の工夫 | <ul style="list-style-type: none"> ●参加の案内の方法が弱い。 ・中学校では訓練への参加の声をしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ●仲間と連れあって参加する。声かけが重要。 ●子ども会のリーダーが友達に声をかけていた。卒業しても引き続き参加してくれる。 |
| 中学生の力が必要 | <ul style="list-style-type: none"> ●平日の昼間は中学生の力が必要。 ・中学校で子ども達に伝えている事は、「自分の身は自分で守りなさい。」 | <ul style="list-style-type: none"> ●中学生に何を期待するのか？地域も学校も子ども達も共通理解することが必要。 |
| その他 (防災役員について) | <ul style="list-style-type: none"> ・防災委員長に全て権限を与えている ・副委員長が次期の委員長をやるので、委員長になっても前年の訓練内容を把握できている。 | |

今回の話し合いから生まれた課題解決に向けた取り組み案

- ◇訓練日の統一は、役員の問題など難しい課題ではあるが、改善に向けて今年の防災訓練の結果と課題をしっかりと振り返り、これらを基に話し合いを進めていこう！
- ◇訓練の魅力づくり（訓練メニューの工夫）、案内の方法、家族全体の意識向上に向けて取り組もう！
- ◇町内在住の中学生の人数を把握し、現在の参加状況の確認と今後の参加率増加の指標を明確にしよう！（必要であれば、中学校に情報提供を依頼しよう！）



今回の話し合いで出された意見を参考にして、
各団体や各町内会で課題解決に向けて取り組んでみよう！
次回の地域コミュニティ連絡会で、進行状況の確認ができるといいね！

| | |
|------|----------------------------------|
| テーマ② | 「学校や幼稚園・保育園と地域との連携を深めよう！」 |
|------|----------------------------------|

お互いに連携を深めるための具体策について、話し合いが進みました。

| | | 現状・お困りごと | 解決策・アイデア |
|-------------------------------------|--------------|---|---|
| 〈個人〉 あいさつを する | | <ul style="list-style-type: none"> ●人と人は挨拶から始まる。 ・幼稚園児は挨拶良好。小・中学校の上級生にもっと意欲を持ってもらいたい。 | <ul style="list-style-type: none"> ●大人から元気に子どもたちに挨拶するよう地域で連携をとっていく。 ・幼稚園に行く間に会う地域の方々に親が子供の見本となり挨拶をする。 ・勇気を出して声をかける(挨拶)。 |
| 〈団体・組織〉 情報を 発信する | | <ul style="list-style-type: none"> ●園の行事(お祭りや PTA 活動など)を知ってほしい。 ●行事へのお誘いポスターの掲示等、どこにお願いすればよいか分からない。 ●地域の回覧板に保育園を紹介するお便りを加えていただきたい。 ・南小、南中の学校便りが町内の回覧で見られる。学校の事が良くわかり有難い。 | <ul style="list-style-type: none"> ●まずは情報を知らせる&広める活動と手段を得ないといけない。 ●広報に園や学校の行事や様々な活動を掲載する(1 ページ以内)。情報の共有化が必要。 ●自治会町にお願いする。 |
| 情報の 発信方法 | 回覧をする | <ul style="list-style-type: none"> ●町内の回覧をお願いするとしても、自治会長の連絡先を知らない。 ・市は情報を持っているが、個人情報の問題があり、市から教えることはできない。当事者同士で連絡をとってほしい。 | <ul style="list-style-type: none"> ●個人情報の問題は様々な場面であるが、情熱を持って取り組むことで協力者が現れ解決策が生まれることもある。 |
| | PR の場を 作る | <ul style="list-style-type: none"> ●園を地域の方にアピールできる機会がほしい。 | |
| 幼稚園・ 保育園と 地域の交流 ↓ PR の場 | | <ul style="list-style-type: none"> ●園も地域と積極的に連結する(地域の人とふれあう)にはどうしたらよいか? ・南幼稚園の近所なので、運動会等には招待され見せてもらったが、もっと多く交流が生まれるようにしたい ・年間計画による行事とのかねあいや、時間調整が難しく、なかなか交流の場やイベントを持ってない。 ・現在、学校によっては商店街に社会科の授業で見学に来ている。ハロウィンでは大勢の子どもが来て楽しんだ。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方に気軽に園児と接してもらえる会を開く。 ●普段の日常の活動から、気軽に小さいことからでも交流を進められるといい。 ●学校・園から地域に出向き、商店街を有効に活用してほしい。大歓迎です。 ・小学校などに出向いて園児と触れ合う機会を作る。 |

| | | 現状・お困りごと | 解決策・アイデア |
|-----------|--------------|---|---|
| 交流を深める | 交流のきっかけ | <ul style="list-style-type: none"> ・違う年齢(世代)で同じ活動ができるイベントがほしい。 | <ul style="list-style-type: none"> ●ペットボトルのふた、プルタブの回収に協力したい。 ●地域の防災訓練に参加させていただきたい。(青木保育園) ●「通学路をキラリ大作戦」に小学生、園児も参加すれば気軽な交流機会。 ●防犯パトロールの方に声かけや、手書きの表彰状を渡す。パトロールの方がやりがいも感じられる。 |
| | 子どもと高齢者のつながり | <ul style="list-style-type: none"> ●子ども達と老人ホームなど世代をこえたつながりを作りたい。 ・老人会会員には子どもが苦手な人もいる。会として幼稚園への訪問は難しい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもとお年寄りと一緒に活動する機会を設ける。 ●訪問できないが、園から地域に出てきてもらえば対応はできると思う。 |
| | 情報を集める | <ul style="list-style-type: none"> ・子育てに悩んでいるお母さんの実情を知りたい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート等の実施。 |
| 連携して出来ること | | <ul style="list-style-type: none"> ●組織の枠にこだわらず、どこの子どもも同じ。地域全体で子ども達の身の安全を守りたい。 ●子育て相談のスムーズ化。 | <ul style="list-style-type: none"> ●学区全体、市全体で防犯パトロール隊を作る。幼稚園、小学校の下校時の保護者パトロール。 ●高齢者は子育てのノウハウがある。活用することはできないか？ ・防災に関して、富田町自治会の話聞き、防災の組織に中学生を構成するのは良い方法だと思った。 |
| 活動の継続 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ワークスタイルが人それぞれ違う。活動に参加できる人ばかりではない。 | <ul style="list-style-type: none"> ●なるべくシンプルにして、継続できるやり方の検討も必要。 |

今回の話し合いから生まれた課題解決に向けた取り組み案

- ◇まず個人単位としては「挨拶」をしっかり行う。団体・組織としては「お便りの回覧や地域に出向くなどして園のPR・情報発信」に取り組み、地域はそれに協力することでお互いを良く知ろう！
- ◇防災訓練・通学路キラリ大作戦などの地域行事への参加や商店街の活用、防犯パトロールの方への声かけなど、地域にあるものや人と繋がりを持ち、交流を深めよう！

今回の話し合いで出された意見を参考にして、
各団体や各町内会で課題解決に向けて取り組んでみよう！
次回の地域コミュニティ連絡会で、進行状況の確認ができるといいね！



